

こんにちは 町長です Hello from the Mayer



高野 まさひろ

このたび松伏町長に就任いたしました、高野まさひろです。32歳、県内で2番目、全国でも5番目に若い首長です。まだ見慣れないかもしれませんが、あちこちに顔を出しますので、お気軽にお声がけください！

いま、松伏町は大きな転換期にあります。課題も少なくありませんが、一步ずつ着実に、変革の道を歩んでいくことこそが、これからの私たちに求められている姿だと感じています。皆さんと力を合わせながら、前向きな変化を積み重ねていきたいと思えます。ところで、町の魅力をより多くの方に知っていただけるよう、シティプロモーションをおこなっていきます。町民の皆さんが好きな町の風景や自然、イベントをはじめ、町内での過ごし方やお気に入りの散歩道などをぜひ教えてください。

少しゆるめで、のんびりと立ち寄れて、意外と居心地がいい。そんな町の魅力を発信できたらと思っています。もちろん、素敵なアイデアがあれば大歓迎です！

このコラムも、皆さんと町の未来を一緒に考えるきっかけにしていきたいと思っています。



親子でオンラインゲームのルールについて話しましょう！

オンラインゲームは、友人とのコミュニケーション機能がある一方、いじめや仲間外れ、アイテムのやり取り、知らない人にチャット等で個人情報を聞かれる等、トラブルの可能性もあります。またゲームで多額な課金をした事例があり、子どもへの見守りが必要です。

【事例1】子どもがゲームで知り合った相手と仲良くなり、住所を知らせ直接会う約束をした。

【事例2】子どもに親の古いスマホを渡しWi-Fiで遊ばせていたら、カード会社からゲーム課金50万円を請求された。

消費生活センターからのアドバイス

- ・悪意ある人と出会う危険性を子どもに伝えましょう。ゲーム内で知り合った人に個人情報は知らせず、直接会わないことが大切です。
- ・親のアカウントから課金できる可能性があります。親のアカウントはログオフにし、子ども専用のアカウントを作成して「ペアレンタルコントロール」機能を利用しましょう。
- ・子どもと一緒にゲームの仕組みや課金方法を確認しルールを作りましょう。
- ・オンラインゲーム等の仮想空間は依存と逃避のリスクがあります。利用時間と時間帯を決めましょう。

1人で悩まず すぐ相談！

消費者ホットライン

松伏町消費生活センター

188 局番なし

又は ☎984-7208



人権
それは 愛

あい手の気持ち

わたしは、今A学校に通っています。A学校では、一、二年生の時下校はんがあります。

下校する時、わたしはBさんにきずつく言葉を言っていました。Bさんもわたしに言いかえしてきました。そして、わたしとBさんはけんかになってしまいました。Cさんが来て、けんかを止めてくれました。その時は直りましたが、Cさんがいなくなると、また、けんかになってしまいました。

そしてつぎの日から、わたしとBさんは、しゃべらなくなりました。わたしとBさんは、すごくなかよしだったので、一人友だちをなくしたような気持ちでした。だからBさんに「きのうはごめんね。」と言いたくなりました。でも、その日、Bさんは休みでした。

つぎの日、BさんとCさんが歩いてきました。わたしはBさんをよび止めました。Bさんがわたしの所に来てくれました。CさんもBさんといっしょにやってきました。わたしが、「この前はごめんね。」と言ったら「こ

ちらこそごめん。」と言ってくれました。その時、わたしは、また一人友だちがふえたような気がしました。

それからはいつもBさんと朝マラソンをしたり、休み時間にあそんだりしています。もちろんCさんもいっしょにあそんでいます。

Cさんはとてもやさしい人で、いつもさそってくれたり、ルールを教えたりしてくれます。

Bさんは、一生けんめいでまげずぎらいなところがいいと思います。

そんなやさしい人がいっぱいいるので、このA学校はいつもしあわせであふれているのです。だから、わたしはこれからもずっと友だちを大じにしたいと思います。もちろん先生もだいじにしたいと思います。

きずつく言葉は、もうぜったい言わないようにします。もしきずつく言葉を言われても、やさしい言葉を言えるようなおねえさんになりたいです。

人権作文集～ところ～ より

問合せ

教育文化振興課 ☎991-1873

企画財政課 ☎991-1815